

事務局ニュース

《事務局業務日・時間》月曜日～金曜日(土日・祭日休業)
午前10:00～午後3:00

No.338 2026年1月1日
NPO法人富山県腎友会事務局
〒931-8443 富山市下飯野70-4
TEL:076-407-5085
FAX:076-407-5086
発行責任者 的場 伸晃
編集 坂田 祐美
定価 50円(会費に含む)

新年の挨拶

NPO法人富山県腎友会
会長 中村 剛和

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には年末年始に関係なく透析に通われた方も多いと思いますが、お元気で新年を迎えたでしょうか。

昨年の初めに、急遽私が会長となり、準備も経験も不足ながら何とか事業を行ってまいりましたが、皆様にはご迷惑をおかけして申し訳ありません。

昨年の成果といたしましては、これまで長年にわたり県へお願いしていた「県内全域での現物給付」への移行が認められ、還付請求の手続きが不要となりました。これもすべて皆様のご支援のおかげです。今年も様々な要望を上げていきたいと思いますので、皆様のご協力をお願いします。

それについても、会員数の減少により要望が通りにくくなっています。会員の皆様におかれましては、新規入会者獲得のために、一人でもお声掛けをお願いできないでしょうか。新年早々にお願いばかりで申し訳ありませんが、今年もよろしくお願いいたします。

最後に、皆様のご健康とご多幸を祈り、私の挨拶とさせていただきます。



慢性腎臓病講演会

あなたの腎臓は大丈夫？慢性腎臓病(CKD)を予防しよう

どなたでもお気軽にご参加ください

- 日 時 令和8年3月15日(日)
10:00～12:00(受付9:30～)
- 場 所 富山県民会館 3階 304号室
富山市新総曲輪4番18号 ☎076-432-3111
- 内 容

①講演 「慢性腎臓病(CKD)に負けないために」

講師 富山市民病院 富山市病院事業管理者 石田陽一先生

②講演 「腎臓を守ろう～健康な生活を送るために～」

講師 富山市民病院 看護部 透析内科副主幹 松木理浩先生

- 参加費 無料(事前申込制)
- 申込方法 下記URL又は二次元コードからお申込みください
<https://shinsei.pref.toyama.lg.jp/edYg07lf>
- 申込期限 3月11日(水)



国会請願署名・募金

会員の皆様にご協力いただいている署名ならびに募金は、腎臓病患者の医療と生活を守るためにとても大切な活動です。

署名用紙をまだ提出されていない方は、1月中でも間に合いますので、ぜひご協力をお願いします。



冬場の食事に注意

冬場は鍋料理が多くなります。鍋料理には水分、塩分が多く、野菜類に含まれるカリウムも多いので具だけ食べて汁を飲まないなど工夫しましょう。



全腎協より 透析患者の送迎維持が限界に 日本透析医会調査で深刻な実態が明らかに

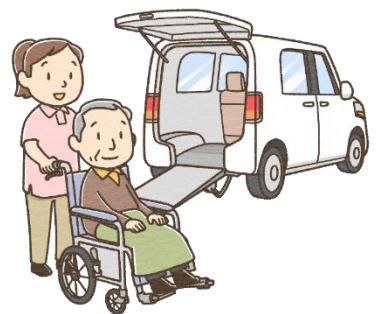
透析施設による患者送迎は、今や多くの方にとって欠かせない通院手段となっています。しかし、この送迎費用は医療保険ではまかなければならず、各施設が自らの負担で続けている現状をご存じでしょうか。

日本透析医会が2023年に実施した調査では、回答のあった全国882施設のうち7割が送迎を実施し、通院患者の35%が利用していることがわかりました。

透析施設の主な収入源である診療報酬は年々引き下げられており、物価上昇や人手不足も重なる中、送迎サービスを維持することが限界に近づいています。調査では、患者1人あたりの送迎費用は月平均2万4千円となり、全国では年間約350億円が送迎に充てられていると推計されています。

また、都道府県別の送迎実施率には大きな差が見られました。和歌山県では100%が送迎を行っているのに対し、岡山県では0%となっていました。地域の交通事情や家族構成、県医師会の方針などがその背景にあるといいます。

2026年1月発行予定の会報「ぜんじんきょう」では、この調査から見えてきた透析送迎の現実と課題を特集します。寄稿いただいた日本透析医会会長の山川智之先生は、「送迎は本来、必要な人が利用するべきサービスです。施設の努力だけでは限界があり、通院困難は社会全体で考えるべき課題」と指摘しています。



みんなで茶話会

12月7日(日)午前10時~12時、サンフォルテで開催され、10名(会員8・家族2)が参加しました。

参加者は2つのテーブルに分かれて、透析に関する(穿刺、検査など)や食事(リン・カリウム)、旅行透析など、透析患者であれば誰もが関係する内容について懇談しました。

自分と違う施設の患者さんとの交流に、最初は緊張していた皆さんも、次第に打ち解けて話が盛り上がり、あっという間の2時間でした。



今後の予定

- 第63回理事会 2/8 富山市総合社会福祉センター



移植者懇談会

11月30日(日)、富山市まちなかサロンで開催され、移植者やその家族など12名が参加しました。

懇談会では、富山県移植推進財団の清水コーディネーターから、富山県の移植医療の現状に関するお話を聴いた後、お互いの近況報告や情報交換などを通して交流を深めました。



おくやみ

- 寺田 邦子 殿 富山労災病院 享年87歳
- 大原 清子 殿 坂東病院 享年77歳
- 徳田 茂 殿 長谷川病院 享年73歳
- 久々湊 元 殿 射水市民病院 享年83歳
- 中尾 美和子 殿 個人会員 享年92歳

謹んでご冥福をお祈り致します